消防広域化後の三島市

5月2日の午後5時25分頃、市内徳倉の県道三島裾野線沿いのアパートの1階から出火し、2階に一人で住んでいた40歳代の男性が亡くなった。火災の原因は分かっていない。

1階部分を焼き、およそ1時間半で鎮火したとのこと。被害者となった男性は障害があり自身での避難は困難だったようだ。さらに悲惨なことに消防広域化を見越して廃止された「旧北上分遣所」の目の前に住んでいた。もし、北上分遣所が廃止されなければ、ほんの3，40秒で消火活動が開始されもっと短時間で鎮火でき、この男性の命は救われたかもしれない。

消防の広域化開始直後の4月12日に、南二日町でも木造家屋の火災があり、一人なくなっている。旧三島消防本部のすぐ近くの火災にも関わらず、鎮火まで2時間近くかかった。

ここ数年、火災による死亡者は無かった。広域化開始2か月で2人の死亡者を出している事実をどう受け止めたらよいのか？市長は広域化に関して 市民の生命・身体・財産を将来にわたっていっそう守れるようになる」と断言していたが、少なくとも開始後2か月の状況をみると、そのようにはなっていない。守られるべき命さえ守ることができなかった。広域化の目的の下に、市民が懸念していた消防力の低下が事実として起こっている。

5月3日の現場検証

今回の広域化は市議会を経て正式に決定した。私たちが選んだ議員、市長の判断ですべてが行われているのだ。市議会の1議席がいかに大切か、投票の重みを痛感する。市長の責任を問い、第2、第3の被害者を出さないために何ができるのか、あきらめず、当局と話し合っていく必要がある。

今回の火災で発覚した徳倉地区の消防力低下を市民はどう受け止めるのか。火災はすべての人にかかわる問題だ。どのように変え、良くしていくのか、命を守るのか、ひとりひとりが「ワガコト」としてとらえなければこの問題は解決することはできない。

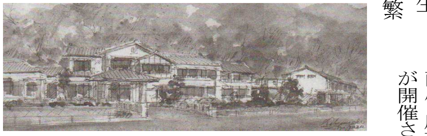
「ワガコト」と一人でも多くの市民に思ってもらえるよう訴えていきたい。Ⓐ

催事紹介

廃墟と再生

中西　繁

中西繁氏は建築家であり画家である。中西氏は廃業して10年も経つ「奈古谷温泉旅館」を２０１４年に購入して、「伊豆アートビレッジ」として再生。現在ここで様々な創作活動、芸術イベントを行っている。

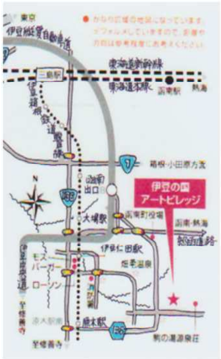

伊豆アートビレッジ　　中西繁氏画

この「伊豆アートビレッジ」で５月22日から中西氏自身の絵画展「廃墟と再生　中西繁展」が開催される。この絵画展は２００２年日本の主要都市12か所でひらかれ、昨年12月にはニューヨークでも開催された。静岡県では初めての開催である。

中西氏は人間の愚かさを見つめ、平和と共存、核兵器廃絶を願うための原爆ドーム、アウシュビッツなど戦争や大災害によって破壊された街を描いている。

この絵画展にぜひ足を運んでいただき、平和を守る大切さを再認識する機会としていただきたい。

開催期間
２０１６年５月22日（日）
～７月10日（日）までの
金土日（11時から16時）
場所　伊豆アートビレッジ
伊豆の国市奈古谷１８２５
（駐車場有）
問合せ
伊豆アートビレッジ
サポーター　矢部　洋
（tel 090–1745–1087）



投稿

近く総選挙があるようですね。選挙にかける思いが強い人びとは、投票率を上げようと必死。若者が選挙に行かないから、とか、選挙に行くのは大人としての当然の行動、とか、選挙に行かない奴は政治に対して文句言うな、とか、非難されるけど、果たして本当にそうでしょうか。

無関心が悪いと言うのなら、無関心を育てた為政者側に問題があります。いっそ投票率60％以下の政権は落第としたらいいと思います。

もちろん、政治に無関心だから選挙に行かない人ばかりではありません。むしろ政治に対する強い不信感や社会に対する絶望を抱いていたり、よくよく考えた末に選挙に行かない人たちもいるのです。

そもそも日本では投票は権利であり義務ではありません。義務教育ではない高校や大学に行かないからといって生徒がみんなから責められるとしたらどうでしょうか。生徒の方が「大学は必要ない」と考えているのなら、大学が必要であることがわかるような教育をするとか、「大学に行きたい」と思うような魅力ある大学になるよう、大学側が努力しなければ生徒の考えは変わらないでしょう。

「選挙に行けば国が変わる！」と言われても、選挙で政治が国民のものになったことがあったでしょうか？

本棚便り（８）

間宮　緑

『終わりと始まり』ヴィスワヴァ・シンボルスカ著
沼野充義訳、未知谷

物語は別の言葉で語り直すことができる。詩にはそれができない。だから、小説のように詩を翻訳することは不可能だ、と思っていた。そんな形式にとらわれた考え方をさらりと洗い流してしまったのがシンボルスカの詩だ。

《戦争が終わるたびに／誰かが後片付けをしなければならない／物事がひとりでに／片づいてくれるわけではないのだから》（「終わりと始まり」）

終わりと始まり
KONIEC I POCZĄTEK
ヴィスワヴァ・シンボルスカ著
WISŁAWA SZYMBORSKA
沼野充義訳・解説
未知谷

彼女の詩が発する力の源泉は、言葉の美しさでもメッセージ性でもなく、そこに込められた意思なのではないかと思う。その意思は、諭したり嘆いたりする代わりに、対話的な思考の渦へと人を引き寄せる。

シンボルスカの詩は、平明なポーランド語で書かれているという。詩が文化に根を下ろしているポーランドで、あえて難解な言い回しや修辞法を避け、誰にでも伝わる言葉遣いを貫いているのは、その詩の要が言葉そのものではなく、言葉によって描かれるものだからだろう。言葉は易しくても、描かれる物事と向き合い考えることは決して易しくはない。

《それがどういうことだったのか／知っていた人たちは／少ししか知らない人たちに／場所を譲らなければならない　そして（…）最後にはほとんど何も知らない人たちに／原因と結果を／覆って茂る草むらに／誰かが寝そべって／穂を噛みながら／雲に見とれなければならない》

詩の言葉を解きほぐしてゆきながら、心はいつの間にか真剣な対話に誘われている。

薬効のある身近な植物

☆へびいちご効用☆

☆虫刺され☆

市販の良く効く虫刺され薬にはステロイドが入っているものもあるので注意が必要です。虫刺されの民間療法といえば、蕗、ニラ、ヨモギ、アロエの果肉、ゴボウ、石けん水などいろいろありますが、今の時期、道端や草地に自生している赤い小さな「へびいちご」がよく効きます。

私の小さい頃から家には〈へびいちご〉の焼酎漬けがあり虫刺されに使っていました。子どもが小さい頃毛虫にかぶれてしまい病院で貰った薬では痒みが取れず、結局いつもの「へびいちご」が一番効いたこともあります。

作り方は簡単で、取ったへびいちごをそのまま瓶の半分ほど入れ、焼酎を注いでエキスが出るまで待つだけ。茶色になったら使え、常温で何年も持ちます。

虫刺され効果があると言われる焼酎漬けには、アロエ、オトギリ草、枇杷の葉、ヨモギ、ドクダミ等があります。アロエは果肉を、草葉は干して漬けるのが基本。植物ではありませんが、患部を熱いお湯につけてしばらく置くと、痒みも和らぎ早く治りますよ。

＊植物アレルギーのある方は使用にご注意ください。

〈オマケ〉

手軽にできる虫除けスプレー

虫除け効果があるとされるシトロネラ、レモングラス、ユーカリシトリオドラなどの精油を使うと本格的なのですが、普通の薬局で手に入るハッカ油とエタノールで手軽に虫除けスプレーを作ってみませんか？

【材料】ハッカ油、エタノール、水（水道水でOK）

【作り方】ハッカ油10滴を小さいスプレー容器に入れ、エタノール10ccで溶かし、水で薄める。振ってから使ってね。

ひろばおすすめｓｈｏｐ

讃岐うどん

まるかつ

天ぷら油を回収してBDF（ディーゼルエンジン代用燃料）と安全せっけんを作っている関係で、油の劣化は色、臭いと酸化度試験紙で判断します。

あるスーパーの回収油はどす黒く臭い、酸化度は最悪。安全石鹸づくりに最適なのは、ある老人ホームの廃食油。透き通って一斗缶の底が見えます。

次にいいのが讃岐うどんの「まるかつ」。酸化が少なく、繰り返し使いすぎないように気を使っているお店です。場所は赤橋のたもと、白字に「まるかつ」の太文字ののれん。

引き戸をあけると店内はモノトーンで、木製の椅子とテーブルが落ち着いた雰囲気。音楽が静かに流れうどん屋さんとは思えない居心地良い空間です。

メニューを見ると牛筋肉やメンタイチーズ等もあり、定番の天ぷら、野菜のかき揚げ、釜揚げも他店とはちょっと違います。

出されて驚くのは 一本一本ばらばらに近い山盛りの野菜のかき揚げや天ぷらのヘルシーさ。素材をいかし素揚げに近い色彩の豊かさで、食べると揚げ物特有の重さを感じさせません。麺のコシも最高。具と麺と麺汁のバランスは長年製麺業をされてきた御家柄か絶妙で、食後のコーヒーのサービスも店の雰囲気に合っています。

営業時間　11時～15時
日曜定休
三島市本町1－21
電話　975－3780

耳寄り情報

ホタルが飛び始めました！

今年は例年より早く三島の川にホタルが飛びはじめた

本日大社町郵便局のそばを流れる水路で20匹ほど見つけることができた。ほかに東本町の旧下田街道の両側を流れる桜川の分岐した路で見ることができ、また、源平川では高台の水の苑緑地で見られたという情報も入ってきた。いずれも人家の近辺なので近隣の方の迷惑にならないように観賞してほしい。

5月12日（木）　理生

市民ひろばからのお知らせ

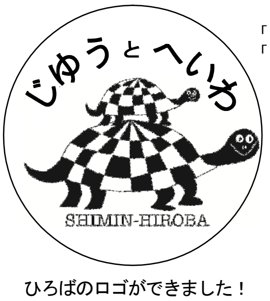
6月のひろば企画
6月19日（日）午後
テーマ「天変地異の防災対策」（仮）
を予定しています。

Lemon Tree Restaurant

ケーキ・パスタ・ピザ・ハンバーグ等洋食
無農薬米・野菜を使っています

Lemon Tree　レモントリー

TEL　055-876-2723
伊豆の国市吉田１２６
（国道１３６号沿い・アピタ近く）
定休日 月曜日（祭日の場合火曜・不定休あり）
OPEN　11：00
オーダーストップ　18：00（変更する場合もあり）
http://www.lemontree-izu.com/



ひろばのロゴができました！

「じゆう」とはみんな違っていいということ。
「へいわ」とは単に戦争のない状態ではなく
平たんで差別がなく、おだやかな気持ちで
生きることができること。
カメは急がず着実に前進する象徴と考えました。

ステキなロゴを作ってくれたのは
イラストレーターのイケヤシロウさん！

左記「レモントリー」にはイケヤシロウさんのグッズがいっぱいあります。行ってみよう！
http://whambamworld.com/

三島自然を守る会会員募集

三島自然を守る会は1970年代半ばに、箱根西録にゴルフ場が乱開発されたのを契機に設立されました。また、三島の地下水と柿田川の湧水の保全のため富士山植樹活動を15年以上も続けています。

自然保護に関心のある人は一緒に活動しませんか？
下記連絡先までご一報下さい。

共同代表：大沼倶夫・仁杉秀夫
事務局：堀　考信
連絡先：055-988-1926（090-5009-3640）

無添加無農薬ベクレルフリー
お弁当のさくらこ亭

予約制になりました。
定期便などもご相談下さい。
配達もいたします。

お弁当 700円 より
営業日　月～土
（日・祝についても お問い合わせください）

〒411-0916 清水町中徳倉40-4
055-931-8241 / 090-1090-1168
さくらこ亭　FBページ
https://www.facebook.com/Sakurakotei/